

伊東 美智子

看護学科



TEM でひろがる社会実装  
ライフの充実を支援する

146.07  
YA  
000066417

安田裕子, サトウタツヤ編著

TEM とは質的研究法の一つのみならず、外国語学習および教育、看護・保健・介護などの支援の現場に焦点をあてた論文に加え、社会人のキャリアデザイン、学生相談、臨床実践のリフレクションにおける実践的応用等、社会貢献のひろがりを目指しており、本書はそれらを扱った論文集となっています。私も分担執筆させていただいております。

井本 しおん

医療検査学科



白い航跡  
〔講談社文庫〕（上・下）

913.6  
YO  
000066418

吉村昭 [著]

000066419

明治時代に原因不明の国民病であった脚気（かっけ）の原因が白米中心の食事であることを洞察し、食事を改善して海軍を脚気から救った医師・高木兼寛の生涯。一方、陸軍では森嶋外（森林太郎）を中心とした東京帝大閥がこれを認めず、白米食に固執したため、日露戦争において陸軍では戦死者より脚気による死者の方が多い、という悲惨な結果を招いた。医学界における学閥、権威主義を深く考えさせる好著。

國崎 大恩

こども教育学科



罪と罰

〔新潮文庫〕 (上・下)

ドストエフスキー [著] 工藤精一郎訳

人はこの本で三度震えます。

最初はその本の厚みに、二度目は主人公ラスコーリニコフの苦悩に、そして最後はすべてを読み終わった後に。三度目の震えを是非とも味わってみてください!!

983

DO

000066420

000066421

國崎 大恩

こども教育学科



発酵文化人類学 微生物から見た社会のカタチ

小倉ヒラク著・イラスト

発酵の仕組みについて知りたい、文化人類学について知りたい、そんな人はこの本を読まないでください!!

菌の世界から社会をゆる〜く考えてみましょう。

588.51

OG

000066423

國崎 大恩

こども教育学科



史上最強の哲学入門

〔河出文庫〕

飲茶著

「今までの哲学入門書には『バキ』分が足りなかったのです!」・・・一体何を言っているのか分からないでしょう?私も分かりません。でも、読めば分かります。

はっきり言って・・・面白いです。

130

YA

000066422

高松 邦彦

医療検査学科



ヒルビリー・エレジュー  
アメリカの繁栄から取り残された白人たち

361.85  
VA  
000066430

J.D.ヴァンス著 関根光宏, 山田文訳

トランプ氏がアメリカ大統領になった背景の一端を知ることができます。主人公は、自分のことを、労働者階級の一員として働く白人アメリカ人の一人だと考えており、アメリカ社会で、彼らは「ヒルビリー(田舎者)」「レッドネック(首すじが赤く日焼けした白人労働者)」「ホワイト・トラッシュ(白いゴミ)」と呼ばれています。この本は、その実態を綴っており、現代社会を理解する手がかりになると思うので、推薦します。

高松 邦彦

医療検査学科



バ切本

914.68  
SA  
000066436

左右社編集部編

学生の皆さんは、レポートの締切で苦労すると思います。人生においては、色々な締切が目の前に出てきます。そんなとき、締め切りは「敵」ではなく「味方」だと認識できれば、精神的にとっても楽になります。これを読むと、文豪達も締切に苦労してきたことがわかんと思います。是非、学生のうちに読んでおくことをお勧めします。

高松 邦彦

医療検査学科



騎士団長殺し(第1部・第2部)

913.6  
MU  
000066431

村上春樹著

村上春樹が好きな人なら、絶対に読むべき最新作。

これまでの作品の設定がたくさん出てくるので、これまでの作品も合わせて読むことをお勧めします。

第1部と第2部があります。

高松 邦彦

医療検査学科



サピエンス全史  
文明の構造と人類の幸福(上・下)

209  
HA  
000066439

ユヴァル・ノア・ハラリ著 柴田裕之訳

我々ホモ・サピエンスが、「どのように歩んできて、どこへ歩もとしているのか」、これは、永遠の問題です。本年度から基盤教育が始まりましたが、リベラルアーツを学ぶ上で、この本は必須な本だと思います。是非読んでみてください。

上下巻のセットになっています。

柳田 学

口腔保健学科



チェ・ゲバラ伝  
〔文春文庫〕

289.3  
MI  
000066424

三好徹著

もともとアルゼンチン人医師であるチェ・ゲバラがいかにしてキューバ革命に身を投じ、国家ナンバー2の座を捨てて南米ボリビアの地に散っていくまでを劇的に描いています。学生時代に読んで衝撃を受けました。特に男子学生に読んでほしい一冊です。

柳田 学

口腔保健学科



脳外科医マーシュの告白

494.627  
MA  
000066425

ヘンリー・マーシュ著 栗木さつき訳

脳外科医の日常を、脳外科医本人が一人称で語っています。真面目な医師の考えや思いを理解できるのではないかと思います。

柳田 学

口腔保健学科



☆細胞紳士録  
〔岩波新書〕

491.11  
FU  
000047935

藤田恒夫, 牛木辰男著

くだけた組織学の教科書のような本です。著者の細胞に対する愛情がにじみ出ています。パラパラめくるだけでも楽しい。

柳田 学

口腔保健学科



求めない  
〔小学館文庫〕

911.56  
KA  
000066426

加島祥造著

もっと若い頃に出会っていたら、もっと自然体で生きることができたのかな、という詩集です。恋に、人に、日常に、息苦しくなったら手にとってみてください。

柳 敏晴

口腔保健学科



実践ポジティブ心理学 幸せのサイエンス  
〔PHP 新書〕

140  
MA  
000066427

前野隆司著

日本人は世界一不安になりやすい民族だという説がある。日本人は不安遺伝子と呼ばれる「セロトニン・トランスポーターSS型」を持っている人が多いからだとされている。ポジティブ心理学は、こころが普通の状態にある人が、今よりもっと良い状態になって幸せになることができる学問である。この書物を読み、人間の幸せのメカニズムを科学的に明らかにしていこうという試みに触れて下さい。

柳 敏晴

口腔保健学科



最後の授業 ぼくの命があるうちに  
〔SB 文庫〕

936  
PA  
000066435

ランディ・パウシュ、ジェフリー・ザスロー著 矢羽野薫訳

全米で話題になり、YouTube を通じて世界中の人々に生きる勇気と喜びをもたらし、47 歳でこの世を去った大学教授が残した感動のメッセージから、生きる力を掴んで下さい。

柳 敏晴

口腔保健学科



ホセ・ムヒカ 世界でいちばん貧しい大統領  
〔角川文庫〕

289.3  
DA  
000066428

アンドレス・ダンサ、エルネスト・トゥルボヴィッツ [著]  
大橋美帆訳

世界が抱える諸問題の根源は、我々の生き方そのものにあると説いた伝説的スピーチで、一躍時の人となった南米ウルグアイ前大統領ホセ・ムヒカの生き方から、私たちの生き方を見直すことができればと願います。

柳 敏晴

口腔保健学科



哲学者だけが知っている人生の難問の解き方

130.2  
HI  
000066429

平原卓著

古代から現代までの哲学者が示してきた概念と原理をテーマに、哲学者たちが、現代にも通じる様々な難問にどのように向き合ってきたかについて、解り易く述べた、哲学に親しめる書物です。

柳 敏晴

口腔保健学科



人はなぜ「死ぬのが怖い」のか  
霊魂や脳科学から解明する [講談社+α文庫]

114.2  
MA  
000066512

前野隆司 [著]

ロボットや脳科学の研究から「人類にとって必要なものを創造的にデザインする」という方針の下、理工学から心理学、社会学、哲学まで、分野を横断して研究する著者と共に、死生観を科学的に考えてみては如何でしょう。